

報道関係者 各位

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

10月15日、神奈川県横浜市より、新型インフルエンザに感染した患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

横浜市政記者、横浜市ラジオ・テレビ記者 各位

記 者 発 表 資 料 平成21年10月15日 健康福祉局健康安全課 担当部長 岩田 眞美 電話 671-2434

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

本日、医療機関から新型インフルエンザに感染した患者さんがお亡くなりになったとの届出がありました。心よりご冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際しましては、お亡くなりになられた方及びご遺族のプライバシーに 十分配慮していただくとともに、ご遺族ならびに医療機関への取材は控えていただきま すようお願いいたします。

1 患者の概要 横浜市在住の5歳、男児 既往症 なし

2 経緯

10月12日(月)

発熱 (体温不明)

13日(火)

近医を受診し、迅速検査キットでA型陽性となり、タミフルを投与。

21:00

夕方から多呼吸となり、顔色が悪くなったため、 市内の医療機関を受診。迅速診断キット陽性。タミ フル投与。

23:00

呼吸障害と低酸素血症のため、市内の別の病院に Fix

発熟37、6℃。集中治療室で治療。人工呼吸器 装着。迅速診断キットで、再度陽性。

14日 (水) 10:00

入院先の病院から横浜市保健所に報告、遺伝子 検査の実施依頼。

17:15

横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施したところ、新型インフルエンザ(A/H1N1)と確認。

15日(木) 2:50頃

集中治療室で治療を行っていましたが、残念な がらお亡くなりになりました。

3 死亡原因 重症肺炎、急性心筋炎